

公務員関係判例研究会 令和5年度 第10回会合 議事要旨

1. 日時 令和6年3月21日(木) 15:00~16:00
2. 場所 中央合同庁舎第8号館6階623会議室及びWEB会議
3. 出席者
(会 員) 秋山弁護士、阿部弁護士、石井弁護士、石川弁護士、伊東法務省訟務局付、植木弁護士、大森弁護士、木村弁護士、白土弁護士、鈴木弁護士(座長)、竹田弁護士、中町弁護士、長屋弁護士、西脇弁護士、野下弁護士、本田弁護士、峰弁護士、山田弁護士(五十音順)
(事務局) 内閣官房内閣人事局 野村内閣審議官、鈴木調査官、浦谷争訟専門官、川端専門職
4. 議題：令和6年度の公務員関係判例研究会等の運営について
5. 議論の概要
 - (1) 令和6年度の公務員関係判例研究会の議題等について
令和6年度は、今年度に引き続き、最近の公務員関係裁判例に関する評釈を行うこととし、評釈を担当する会員及び研究テーマを決定した。
 - (2) 令和6年度の争訟問題研究会の日程等について
争訟問題研究会(公務員関係判例研究会の会員等が各府省管区機関の人事労務管理担当者を対象として争訟問題に関する講演を行うもの)について、令和6年度は、7月及び11月に開催することとし、開催日程、開催地、講演を担当する会員及び講演テーマを決定した。
 - (3) 当研究会の座長である鈴木弁護士が今期で退任するため、次期からの座長に石井弁護士を充てることについて提案があり、次期継続会員からの賛同を求めたところ、異議なく了承された。
 - (4) 次回会合は、5月23日(木)に開催することとした。

以上